

はたらくことは  
人を命につなぐこと

■開催趣旨■

高齢になっても障がいをもって、「誰かに必要とされたい」「誰かに役立ちたい」という願いを、人は誰もがもっている。“はたらく”ことは、自分の居場所がはっきりすること。その自尊の感情や肯定感がその人の命を支える。

人は互いに思い合えるつながりがあると生きようとする。その関係が無くなっていくとき、生きる意欲を失い、時に死を望んでしまう。それは子どもから若者、高齢者まで、すべてに共通する人間の本質であり、根源的な欲求ではないか。そしてこの社会は、孤立と排除、貧困が激しさを増し、社会のどこにも居場所がないと感じる人々が本当に増えている。

ケアとは他者を気にかけて、配慮すること。その人の自己実現（成長）を助け願いをともになえること。障がいや困難を、人がもう一度つながり合う社会の可能性と捉えよう。そしてケアを最も基本の価値において、地域の支え合う力を豊かにし、はたらく（活躍の）場をつくり、命を最後まで輝かせられるコミュニティを私たちの手で創り出したい。

今こそ市民・ケアワーカーが組織や地域をこえて連帯し、「ともに生きる」地域づくりへ—新たな役割を果たしていこう。

会場案内

所在地

東京都千代田区一ツ橋2-1-2  
学術総合センター内

アクセス

東京メトロ半蔵門線、  
都営三田線、都営新宿線  
神保町駅(A8・A9出口)  
徒歩4分  
東京メトロ東西線 竹橋駅  
(1b出口)徒歩4分



お申込み・お問い合わせ

全国ケアワーカー集会2014実行委員会  
【窓口】日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会担当 牧野  
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-44-3池袋1SPタマビル7F  
TEL03-6907-8030 FAX03-6907-8031  
Email j-suishin@roukyou.gr.jp  
URL: http://www.roukyou.gr.jp

FAX参加お申込み

◇お申し込みは、FAX・Emailまたは直接お電話にてお申込み下さい。

お名前	所属	参加日	<input type="checkbox"/> 12月13日(土) <input type="checkbox"/> 12月14日(日)	大交通会 (5500円)
ご住所	TEL	Email		参加・不参加

はたらくことは  
人を命につなぐこと

社会的孤立と排除を超えて

誰もが居場所と役割を持つ「ともに生きる」地域をつくる

◇ケアワーカーの新たな役割を問う◇

2015年4月から始まる  
生活困窮者自立支援制度  
そして介護保険制度「改正」  
子ども子育て支援制度を  
ケアワーカー・市民の手で  
どうまちづくりに  
活かすのか

12月13日・14日  
sat sun

■会場■ 一橋大学 一橋講堂

■参加費■ 2000円

主催：日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会  
全国ケアワーカー集会実行委員会





10:30~10:45	オープニング “生きる”
10:45~11:15	基調提起
11:15~11:45	当事者が思いを語る
11:45~12:45	昼食休憩
12:45~14:55	<p><b>第1セッション 認知症と向き合って生きる</b></p> <p>●「はたらくたい」当事者の願いを地域でかなえる</p> <p>【パネリスト】</p> <p>◇前田 隆行さん NPO法人町田市つながりの開 BLG DAYS                  ◇若野 達也さん 一般社団法人SPS 若年認知症サポートセンター きずなや</p> <p>●認知症になっても大丈夫なまちづくりへ</p> <p>【パネリスト】</p> <p>◇牧野 史子さん NPO法人介護者ネットワークセンター アラジン                  ◇内海 正子さん NPO法人地域共生ケア はなのいえ</p> <p>【コメンテーター】 加藤 彰彦さん 沖縄大学元学長</p>
14:55~15:10	休憩
15:10~17:20	<p><b>第2セッション 困窮者を生まない社会づくりへ</b></p> <p>●当事者が地域づくりの担い手に                  ~とともに生きる・とともに働く・地域を創る</p> <p>【パネリスト】</p> <p>◇加藤 静さん 藤里町社会福祉協議会                  ◇佐久間 裕章さん NPO法人自立支援センターふるまとの会                  ◇田中 紀代子さん ワーカーズコープ草津みんなの家                  ◇田中 初代さん ワーカーズコープ出水まくらんぼ</p> <p>【モデレーター】 向谷地 行良さん へてるの家 理事 北海道医療大学教授</p>
17:20~17:30	連帯のメッセージ
18:00~	大交流会

9:30~12:00	<p><b>第3セッション</b></p> <p><b>地域包括ケア(コミュニティケア)を市民の手で</b></p> <p>●高齢者(達人)の力が地域を創る</p> <p>【パネリスト】</p> <p>◇塚越 教子さん NPO法人くらし協同館なかよし                  ◇柴崎 光生さん NPO法人鶴ヶ島第1小学校地区地域支え合い協議会                  ◇中村こづえさん ワーカーズコープ                  ◇塚越 正洋さん 長後のくらしのサポートセンター</p> <p>●安心して生き生きと暮らせるまちづくりを                  市民の協同・連帯の力で</p> <p>【パネリスト】</p> <p>◇池田 陽子さん JAあづみくらしの助けあいネットワーク あんしん                  ◇宮崎 弘美さん ワーカーズコープ大空と大地のほびー村</p> <p>【コメンテーター】 太田 貞司さん 聖隷クリスティー大学教授</p>
12:00~13:00	昼食休憩
13:00~14:00	<p><b>「いのちをつなぐということ~看取りの現場に想う」</b></p> <p>講演・映像 フォトジャーナリスト 國森 康弘さん</p>
14:00~14:10	休憩
14:10~15:45	<p><b>総括セッション</b></p> <p><b>誰もが「ともに生きる」地域づくりへ                  ケアワーカーの新たな役割とは何か</b></p> <p>【パネリスト】</p> <p>◇協同労働の現場のケアワーカーたちが語り合う                  ◇会場からの発言も</p> <p>【コメンテーター】 加藤 彰彦さん 沖縄大学元学長</p>
15:45~16:00	閉会挨拶